

札幌市青少年科学館「プラネタリウム祭り」での コラボレーション事業

樋山 克明

〈札幌市青少年科学館 学芸課天文係 〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20〉

e-mail: k.hiyama@ssc.slp.or.jp

札幌市青少年科学館でのさまざまな事業のなかでも、外部とのコラボレーション企画は特に人気が高い傾向にあります。2006年より開催している「プラネタリウム祭り」内では、動物園や水族館の飼育員を招き、生き物の星座やその生態を紹介する「星空動物園」「星空水族館」や、美術館の学芸員と絵画の中の星空を解説する「星空美術館」などを実施しました。異分野との協働で新たな視点や解説の切り口を得ることができ、参加者から好評を得ています。具体的な事例をいくつか紹介したいと思います。

1. はじめに

当館は1981年に札幌市により設置され、2011年に30周年を迎えました。2010年10月には、通算1,000万人目のお客様をお迎えしています。

「北国の科学館」として、世界初の人工降雪装置の導入をはじめ、低温展示室等、積雪寒冷地の科学館としての特徴を打ち出しています。展示室には約300点の展示物があり(延べ床面積3,417m²)、プラネタリウム(五藤光学URANUS、コニカミノルタプラネタリウムSKY-MAXDS)は18mドームに200席を備えています。



写真1 札幌市青少年科学館外観。

2006年より指定管理者制度を導入しており、現在は財団法人札幌市生涯学習振興財団が指定管理者となっています。

2. プラネタリウム運営体制

当館のプラネタリウム通常投影では、50分間の中で35分間の星空生解説と15分間のプラネタリウム番組(オリジナル脚本)をご覧ください(業者から番組を購入した際は時間に合わせて生解説の時間を変更)。生解説の中では月ごとに設定した「ミニテーマ」の解説も行います。また、小学校の学習投影にも対応しており、市内約200校の小学4年生、6年生が来場しています。

投影を担当する学芸課天文係は、正職員3名、派遣教員1名、嘱託職員3名からなります。

3. 「プラネタリウム祭り」とは

プラネタリウムの多様な可能性を試み、市民に対して新たなプラネタリウムの魅力をアピールすることを目的として、2006年度より実施しています。主に12月の2週末計4日間で期間限定のイベントを多数試み、期間中は冬季通常開館時の約



画像1 2011年プラネタリウム祭り宣伝画像。

2倍の来場者を迎えることができます。

小さなお子様向けの短めの投影（キッズプラネ、絵本の読み聞かせ）や、100円のお手軽20分間の投影（ワンコインプラネ）、科学実験を行うサイエンスショー×プラネタリウム、バックヤードツアー（プラネ裏側探検）、大人の方向けのコンサートや神話の特集など、子どもから大人まで楽しんでもらえるような企画を実施しています。

4. 「星空動物園」の事例

2009年度の第4回プラネタリウム祭り内では、札幌市円山動物園（運営：札幌市）の協力の下、「星空動物園」という企画を実施し、満員御礼となりました。

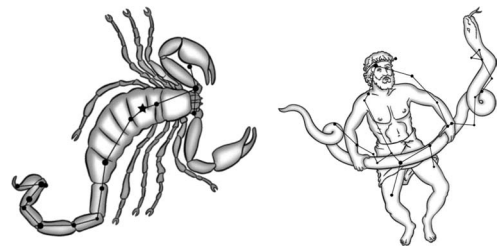
円山動物園本田飼育員（は虫類猛禽類担当）と当館職員の掛け合いによる進行で、特に動物の星座について、当館職員による解説に加え、円山動物園提供の画像を紹介し、また本田飼育員によりその動物の生態などについて解説していただきました。

表1に示したような解説のほかに、北斗七星→おおぐま座・こぐま座→ホッキョクグマと絶滅保護について、などの解説を行い、動物の専門家の視点で、新たな切り口を得ることができました。

参加者のアンケートからは「いつものプラネタリウムとはひと味もふた味も違うユニークな企画

表1 星空動物園解説例。

よくある星座解説	飼育員による解説
	星座絵を見ると、はさみが大きい種類のさそりだ
さそり座のさそりは狩人オリオンを刺し殺した	はさみが大きい種類のさそりは毒が弱い
	オリオンを刺し殺せないのでは！？
	へびつかい座は、へびをうまく扱えていない
へびつかい座はへびを使って病気を治す	手でつかんでしまい、へびが嫌がっている
	体に接する面を多くして正しくもつべきだ！



画像2 さそり座、へびつかい座星座絵。

でした。また他の人たちとコラボしたいいろいろな企画を立ててほしい」との声をいただき、好評のうちに終わることができました。

この企画を機に初めてプラネタリウムに訪れた動物園ファンからも「今度は本当の星空の下で星の事を聞きたい」「円山動物園でも星空動物園を開催してほしい」という声が聞かれました。後日実際に円山動物園を会場とした天体観望会を企画したものの、天候に恵まれず中止となってしまいましたが、今後も継続して協力体制を築いていきたいと考えています。

また、同様のコンセプトで2010年にはサンピアザ水族館（運営：札幌副都心開発公社）の協力で「星空水族館」を実施し、こちらも満席となっています。

5. 「星空美術館」の事例

2011年には札幌芸術の森美術館（運営：財団法人札幌市芸術文化財団）の協力の下、佐藤康平学芸員とともに「星空美術館」という企画を実施しました。

絵画の中の星空や、星座をモチーフにした美術作品の解説を行い、新たな視点を得ることができました。

特に、画像3にあるような浮世絵の中の星空について検証し、すばるやヒアデス星団、オリオン座など特徴的な星をある程度正確に描いたのではないかという考察を行いました。

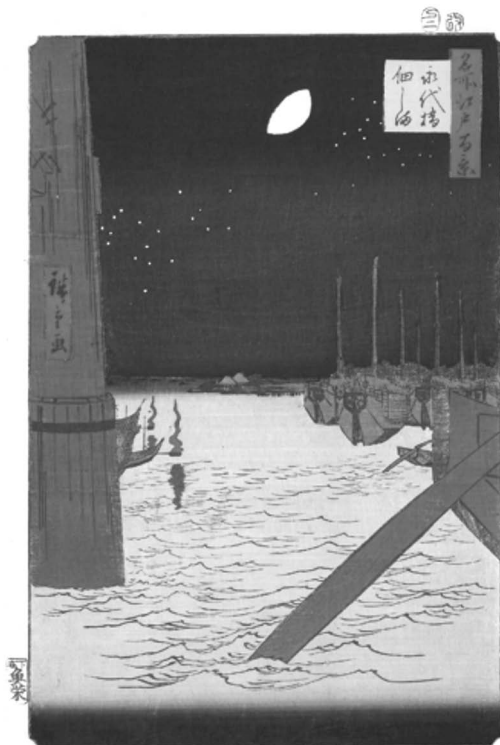
また、1857年2月前後には夕空で木星と金星を西に、南に土星を見つけることができ、冬の明るい恒星たちとともに惑星も空をにぎやかにさせています。広重は、明るい星がたくさん見つかるこ

の空を見て、イメージを膨らませたのかもしれませんが。

参加いただいた方からは好評を得ましたが、集客的には平均96名（200名で満席）という結果で、満席とはなりませんでした。「美術作品と星空」というイメージがお客様に伝わりづらかったのかもしれませんが。

表2 浮世絵中の星空の特定。

天文的な検証	美術史的な検証
月の形から、 日付や方角を特定	改印（幕府からの許可の印） の形状から、干支と時代がわ かり、年月を特定
	作品名と景色から方角を特定
月の周辺に特徴的な 星並び	歌川広重は実際の星と月を作 品に描いている？



画像3 歌川広重作 名所江戸百景・永代橋佃しま。



画像4 東京都中央区佃 1857年2月3日20時 南西の空
AstroArts社ステラナビゲータ Ver.8より作成。

6. その他の実績

その他、過去にプラネタリウム祭り内で行ったコラボレーション企画のタイトルと出演者、参加人数を表3にまとめます。

出演者の選定は、主に札幌市を中心に活動している個人または団体を基本としています。特に音楽コンサートは毎回多くの方に参加いただけるうえに売り込みなども多いので、さらに実施回数を増やすことも検討すべきかと思えます。出演料の有無や額については、その都度打合せを行い決定しています。

他施設では、プラネタリウムのドーム空間の可能性を活かす同様の試みとして、出演料を入場者数次第として毎月のようにコラボレーション企画を実施しているところもあるようです（仙台市天文台など）。

7. おわりに

現在当館のプラネタリウムは通常投影と学習投影、月に一度程度の夜間特別投影という設定です。しかし、プラネタリウム祭りを通じて行ったさまざまな事業の蓄積を下に、子ども向けの短い時間のもの、音楽を重視したもの、天文学の解説に特化したものなど、多彩なプログラムを通常期にも組み込めていけたらと考えています。

より魅力的な事業を作り上げていくために、多くの方とコラボレーションしていきたいと思えますので、ぜひご協力ください。よろしく願います。

表3 プラネタリウム祭りでのコラボレーション事業

年度	事業名	出演者 (敬称略)	参加人数 (平均)
2006	フォルクローレ・コンサート 『アンデスの心』	QUILAKO	145名
	星空ギター	谷本 光	173名
2007	絵本の読み聞かせ	岸田典大	154名
	コンサート「循環即興古楽楽団 シクロ」	循環即興古楽楽団 シクロ	123名
2008	絵本の読み聞かせ	岸田典大	125名
	極上ハワイアンソングと星空	DJ Nobby 池田	197名
	コンサート「星達のブルースナイト」	玉田 KOU	194名
	クリスマスはオーロラdeナイト	中垣 哲也	196名
2009	星空動物園	円山動物園 本田直也	200名
	コンサート木箱「光の採取☆special」	木箱	130名
2010	星空水族館	サンピアザ水族館 福田利幸	200名
	お笑いライブ	ラフ→チケット	30名
2011	絵本の読み聞かせ	岸田典大	122名
	星空美術館	札幌芸術の森美術館 佐藤康平	96名
	星と宙の詩・ハーブの調べ	熊谷ユリヤ 更科理恵	111名
	コンサート	中田雅史	99名
	トークライブ	KAGAYA	96名